



The 74th Annual Meeting of the Population Association of Japan

2022年6月11日(土)～6月12日(日)

開催校・共催 神戸大学

日本人口学会会長 小島宏 (早稲田大学)

大会運営委員会 衣笠智子 (委員長) 中澤港 (委員) 平井晶子 (委員)

大会企画委員会 是川夕 (委員長 国立社会保障・人口問題研究所) 小西祥子 (副委員長 東京大学) 大泉嶺 (国立社会保障・人口問題研究所) 中川雅貴 (国立社会保障・人口問題研究所) 中澤港 (神戸大学) 水落正明 (南山大学) 森木美恵 (国際基督教大学) 井上希 (幹事 国立社会保障・人口問題研究所) 久井情在 (幹事 国立社会保障・人口問題研究所)

タイムテーブル

1日目(6/11)		2日目(6/12)	
9:00	自由論題A-1 「国際1」	自由論題B-1 「感染症1」	9:00
10:00	(休憩)	(休憩)	10:00
10:15	自由論題A-2 「国際2」	自由論題B-2 「感染症2」	10:15
11:15	(休憩)	(休憩)	11:15
11:30	自由論題A-3 「人口移動」	テーマ	11:30
12:30	(昼休み)		12:30
13:30	自由論題C-1 「出生・子育て」	企画2	13:30
14:30	シンポジウム		14:30
16:30			(休憩)
16:45	総会		16:45
18:15			18:15
9:00	自由論題D-1 「死亡」	企画1	9:00
10:00	(休憩)		10:00
10:15	自由論題D-2 「歴史1」		10:15
11:15	(休憩)	企画4	11:15
11:30	自由論題D-3 「歴史2」		11:30
12:30	(昼休み)		12:30
13:30	自由論題E-1 「統計と分析」	企画4	13:30
14:30	(休憩)		14:30
14:45	自由論題E-2 「地域人口」	企画3	14:45
15:45	(休憩)		15:45
16:00	自由論題E-3 「労働とジェンダー」		16:00
17:00	(休憩)	企画3	17:00
17:15	自由論題E-4 「労働と年齢構造」		17:15
18:15			18:15

<第1日 2022年6月11日(土) 午前の部>

自由論題 A-1 「国際 1」

9:00~10:00

座長：影山純二（明海大学）

- 1) 林玲子（国立社会保障・人口問題研究所）「日中韓少子高齢化施策の推移と構成要素」
- 2) 守泉理恵（国立社会保障・人口問題研究所）「日韓の少子化と少子化対策に関する比較考察」
- 3) 曹成虎（韓国保健社会研究院）「韓国人口政策の流れ」

自由論題 B-1 「感染症 1」

9:00~10:00

座長：松浦広明（松蔭大学）

- 1) 逢見憲一（国立保健医療科学院）「2000年以降わが国死因別年齢調整死亡率とインフルエンザ・COVID-19 超過死亡」
- 2) 小島宏（早稲田大学）「英国ムスリム若年者における宗教関連行動とパンデミック対処行動」
- 3) 新田目夏実（拓殖大学）「フィリピン貧困地域の衛生と感染症問題－SDGs との関連で」

自由論題 A-2 「国際 2」

10:15~11:15

座長：林玲子（国立社会保障・人口問題研究所）

- 1) 斬璇（お茶の水女子大学・院）「出産政策と中国都市部の既婚女性の就業行動」
- 2) 可部繁三郎（日本経済新聞社）「高所得国における経済成長と人口」
- 3) 影山純二（明海大学）「Parochial altruism, well-being, and attitudes toward immigrants」

自由論題 B-2 「感染症 2」

10:15~11:15

座長：逢見憲一（国立保健医療科学院）

- 1) 梁凌詩ナンシー（東洋大学アジア文化研究所）「コロナパンデミックにおける香港の少子化－コロナ政策が出生、結婚に与える影響について－」
- 2) 安田公治（青森公立大学）・衣笠智子（神戸大学）・羽森茂之（神戸大学）・勇上和史（神戸大学）・増本康平（神戸大学）「コロナ禍での長寿が子どもの教育に与える影響についての計量分析」
- 3) 松浦広明（松蔭大学）「The Role of International Migration, Domestic Migration, and Short-term Travel in the Timing of COVID-19's Arrival: Evidence from County-level Data in the United States」

自由論題 A-3 「人口移動」

11:30~12:30

座長：鈴木透（元・国立社会保障・人口問題研究所）

- 1) 小坪将輝 (東北大学・院)・小坪将輝 (東北大学・院)・中谷友樹 (東北大学) 「2012-2020年の市区町村間人口移動による移動効果指数の変化」
- 2) 貴志匡博 (国立社会保障・人口問題研究所) 「東京圏における移動者の子ども女性比の検討」
- 3) 井上孝 (青山学院大学) 「日本の生涯人口移動データを用いた再移動のランダム性について—再移動性指数の再検討—」

テーマセッション「社会格差とリプロダクション」

11:30~12:30

組織者：小西祥子 (東京大学)

座長：玉置えみ (学習院大学)

討論者：岩澤美帆 (国立社会保障・人口問題研究所)

討論者：津谷典子 (慶應義塾大学)

- 1) 小西祥子 (東京大学)・森木美恵 (国際基督教大学)・仮屋ふみ子 (東京大学)・赤川学 (東京大学) 「日本における学歴と性行動」
- 2) 打越文弥 (プリンストン大学)・チェンマンティン (西南財経大学) 「ジェンダー不平等な文脈における雇用の状況と出生への移行：日本からのエビデンス」

討論1 岩澤美帆 (国立社会保障・人口問題研究所)

討論2 津谷典子 (慶應義塾大学)

<第1日 2022年6月11日(土) 午後の部>

自由論題C-1「出生・子育て」

13:30~14:30

座長：永瀬伸子 (お茶の水女子大学)

- 1) 藤野敦子 (京都産業大学) 「ライフコース上で生じる夫の転勤が妻の出生意欲に与える影響—反事実モデルによる直接・間接効果の測定から—」
- 2) 斉藤知洋 (国立社会保障・人口問題研究所) 「夫の家事育児遂行パターンと妻の追加出生意欲」
- 3) 西村智 (関西学院大学) 「父親の非典型時間帯就労が育児時間に与える影響」

企画セッション2「人口動態モデルのフロンティア」

13:30~14:30

組織者：岩澤美帆 (国立社会保障・人口問題研究所)

座長：石井太 (慶應義塾大学)

討論者：鈴木透 (韓国ソウル大学保健大学院客員教授)

- 1) 余田翔平 (国立社会保障・人口問題研究所)・岩澤美帆 (国立社会保障・人口問題研究所)・石井太 (慶應義塾大学) 「年齢別出生率のセミパラメトリックモデル」
- 2) 是川夕 (国立社会保障・人口問題研究所) 「在留外国人の滞在期間別帰国ハザードの推定」

- 3) 石井太 (慶應義塾大学)・別府志海 (国立社会保障・人口問題研究所)・余田翔平 (国立社会保障・人口問題研究所)・岩澤美帆 (国立社会保障・人口問題研究所)・堀口侑 (慶應義塾大学・院)「多相生命表を利用した配偶関係別将来人口推計」

討論：鈴木透 (韓国ソウル大学保健大学院客員教授)

シンポジウム「人口学の新たな視点—自然科学・人文科学・社会科学の観点から—」

14：30～16：30

組織者：衣笠智子 (神戸大学)

座長：平井晶子 (神戸大学)

- 1) 衣笠智子 (神戸大学)「趣旨説明と経済学の視点」
- 2) 関根由紀 (神戸大学)「高齢期の社会保障：世代間連帯の調整・補完・代替？ - 法の観点からの検討 -」
- 3) 増本康平 (神戸大学)「超高齢社会の well-being と社会的つながり」
- 4) 中澤港 (神戸大学)「人類学における人口学の展開」

総会

16：45～18：15

<第2日 2022年6月12日(日) 午前の部>

自由論題D-1「死亡」

9：00～10：00

原俊彦 (札幌市立大学)

- 1) 堀口侑 (慶應義塾大学・院)「回帰モデルによる出生コホート別死亡数の推計」
- 2) 菅桂太 (国立社会保障・人口問題研究所)・石井太 (慶應義塾大学)・別府志海 (国立社会保障・人口問題研究所)「月別死亡率からみた季節性とその地域差」
- 3) 黒須里美 (麗澤大学)・高橋美由紀 (立正大学)「人口移動と健康—近世東北在郷町の死亡分析—」

企画セッション1「セクシュアリティ人口学の現在とこれから」

9：00～12：30

組織者：釜野さおり (国立社会保障・人口問題研究所)

討論者：小島宏 (早稲田大学)、林玲子 (国立社会保障・人口問題研究所)

- 1) 鈴木俊光 (中央大学国際経営学部)「『セクシュアリティの人口学』から、社会経済的要因にみる婚外交際行動」
- 2) 森木美恵 (国際基督教大学)「『セクシュアリティの人口学』から、セックスレス・カップルと価値観：出生力とセクシュアリティの観点から」
- 3) 釜野さおり (国立社会保障・人口問題研究所)「『セクシュアリティの人口学』から、同性カップルと

国勢調査」

- 4) 平森大規 (法政大学) 「アロマンティック／アセクシュアル・スペクトラムの人口学的多様性」
 - 5) 武内今日子 (東京大学・院) 「X ジェンダー当事者の家族形成」
 - 6) 布施香奈 (国立社会保障・人口問題研究所)・藤井ひろみ (大手前大学) 「生殖医療ガイドラインを適用しづらい児希望者の “ART” 活用法の類型」
 - 7) 三部倫子 (奈良女子大学) 「医療機関における家族と SOGI」
 - 8) 平森大規 (法政大学) 「SOGI と社会階層」
 - 9) 申知燕 (昭和女子大学) 「SOGI と国際移住」
 - 10) 山内昌和 (早稲田大学) 「大阪市における性的マイノリティの空間分布」
 - 11) 釜野さおり (国立社会保障・人口問題研究所)・岩本健良 (金沢大学) 「SOGI と社会的属性」
 - 12) 千年よしみ (国立社会保障・人口問題研究所) 「SOGI 設問に対する郵送・ウェブ回答の項目無回答率・回答分布の比較」
 - 13) 小山泰代 (国立社会保障・人口問題研究所) 「社会調査における高年齢層の SOGI の捉え方」
- 討論 1 小島宏 (早稲田大学)
- 討論 2 林玲子 (国立社会保障・人口問題研究所)

自由論題 D-2 「歴史 1」

10 : 15～11 : 15

座長 : 高橋眞一 (新潟産業大学)

- 1) 川口洋 (帝塚山大学) 「天保 4 (1833) 年凶作後の陸奥国会津郡における死亡危機」
- 2) 津谷典子 (慶應義塾大学)・黒須里美 (麗澤大学) 「近世東北農村における経済状況と世帯属性の人口行動への影響」
- 3) 廣嶋清志 (島根大学) 「江戸後期農村人口における波動と飢饉一石見国今浦に見る」

自由論題 D-3 「歴史 2」

11 : 30～12 : 30

座長 : 黒須里美 (麗澤大学)

- 1) 長谷川普一 (新潟市役所) 「100 年前と現在の人口および土地利用の比較」
- 2) 原俊彦 (札幌市立大学) 「サピエンス減少、人類史の転換点」
- 3) 大塚友美 (日本大学) 「小日本主義時代の人口政策」

<第 2 日 2022 年 6 月 12 日 (日) 午後の部>

自由論題 E-1 「統計と分析」

13 : 30～14 : 30

座長 : 菅桂太 (国立社会保障・人口問題研究所)

- 1) 井上希 (国立社会保障・人口問題研究所)・松本茂 (青山学院大学)・眞弓浩三 (京都情報大学院大学)

「マイクロデータを用いた家計のエネルギー消費の将来推計」

- 2) 井川孝之（明治大学）「平均余命の差異の各種要因の探索 — データ変換と縮約を用いた手法 —」
- 3) 関野秀峰（総務省統計局）・北原昌嗣（総務省統計局）「令和2年国勢調査 不詳補完結果の状況」

企画セッション4「兵庫県豊岡市における外国人住民の暮らし・仕事・教育」

13：30～14：30

組織者：平井晶子（神戸大学）

- 1) 梅村麦生（神戸大学）「外国人住民が働くさまざまな産業と事業所」
- 2) 奥井亜紗子（京都女子大学）「外国にルーツのある子どもの小中学校における現状と課題」
- 3) 小林和美（大阪教育大学）「外国にルーツのある子どもの育ちをめぐる現状と課題—妊娠・出産から小学校入学まで—」
- 4) 佐々木祐（神戸大学）「就労経験を「流用」する：技能実習生・インターンシップ生を中心に」
- 5) 齊藤優（神戸大学・院）「非正規雇用の外国人労働者—業務請負・派遣として就労する日系フィリピン人を中心に—」
- 6) 平井晶子（神戸大学）「外国人住民の家族と暮らし—豊岡での生活・母国との関係を中心に—」
- 7) 白鳥義彦（神戸大学）「豊岡調査の概要と論点」

自由論題 E-2「地域人口」

14：45～15：45

座長：山内昌和（早稲田大学）

- 1) 芦谷恒憲（兵庫県立大学）「兵庫県における地域人口を用いた政策分析事例と課題」
- 2) 小池司朗（国立社会保障・人口問題研究所）「戦後における出生力・死亡率の市区町村間較差の長期的変化」

自由論題 E-3「労働とジェンダー」

16：00～17：00

座長：大石亜希子（千葉大学）

- 1) 新村恵美（帝京平成大学）「有配偶女性の就業および就業形態と世帯内意思決定」
- 2) 佐藤一磨（拓殖大学）「管理職となった女性は幸せなのか」
- 3) 永瀬伸子（お茶の水女子大学）・太田裕治（お茶の水女子大学）・ヘルトグエカテリーナ（オックスフォード大学）・ヴィリレドンバルタ（オックスフォード大学）・島田佳子（お茶の水女子大学）・Lulu Shi（オックスフォード大学）・臼井恵美子（一橋大学）・大森義明（横浜国立大学）「AI、ICT等の技術変化が家事・育児・介護労働に与える影響」

企画セッション3「地域人口の分析方法：最近の成果と課題」

16：00～18：15

組織者：清水昌人（国立社会保障・人口問題研究所）

- 1) 鎌田健司（国立社会保障・人口問題研究所）「空間統計学を用いた地域人口分析—出生力転換におけ

る拡散理論の方法論的刷新とローカル・モデル」

- 2) 丸山洋平（札幌市立大学）「マクロ統計データの組み合わせによる新たな地域人口分析指標」
- 3) 中川雅貴（国立社会保障・人口問題研究所）「人口移動研究におけるマルチレベル分析の適用 —ミクロ分析と地域分析をリンクさせる試み—」
- 4) 丹羽孝仁（帝京大学）「発展途上国の農村地域における地域人口分析」

自由論題 E-4 「労働と年齢構造」

17 : 15～18 : 15

座長：松浦司（中央大学）

- 1) 水落正明（南山大学）・レイモジュームス（プリンストン大学）「引退経路と健康の関係の分析」
- 2) 岸智子（南山大学）・鹿野繁樹（大阪公立大学）「Job training and employment of older workers: An analysis based on the EU panel data」

【研究報告について】

- ・自由論題の報告は、1発表あたり報告15分、質疑応答は5分、合計20分です。
- ・企画セッションとテーマセッションに関しては、組織者に時間配分を一任します。
- ・当日の資料は配布するかどうかは任意です。要旨付プログラムのWEB公開は例年通り行います。